愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	安藤 真澄	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

インターネットに関する諸問題の中から、個々の研究テーマを選び、１年をかけて資料の収集、読み込み、調査を行い、最終的に卒業論文にまとめる。前期はテーマ設定と研究計画について明確にする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	学生個々の研究課題を設定し、研究計画を作成する。計画作成方法、資料収集、先行事例研究等の論文の書き方を指導する。並行して、最新のネット関連ニュースについて課題を出すので、全員参加のディスカッションを行うから、積極的に参加してもらいたい。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	卒業論文の要件説明 スケジュール確認 ゼミの進め方説明 文献の読み方確認	□
第2回	研究テーマ設定	関心のあるテーマ発表 研究計画書の書き方 先行研究の探し方	□
第3回	研究計画書	研究計画書の書き方	□
第4回	研究計画書提出	研究計画書の提出と発表 個別フィードバック 研究方法の具体化	□
第5回	研究計画の実践	先行研究レビューの進捗確認 研究方法の詳細検討	□
第6回	研究計画の実践	調査設計の確認 予備調査の準備	□
第7回	中間発表準備	プレゼンテーション資料作成 発表準備指導	□
第8回	中間発表会	研究計画の発表（全員） 質疑応答 相互フィードバック	□
第9回	中間発表会	研究計画の発表（全員） 質疑応答 相互フィードバック	□
第10回	研究指導と討議	研究の進捗報告 個別相談・指導	□
第11回	研究指導と討議	同上	□
第12回	研究指導と討議	同上	□
第13回	研究指導と討議	同上	□
第14回	研究指導と討議	同上	□
第15回	研究指導と討議	研究の進捗報告 個別相談・指導 夏季休暇中の計画確認	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

日頃からインターネットユーザーの行動に関心を持っておく。単なるユーザーではなく、インターネットビジネスをする側が何を目的としているかを考える。配布される資料を読み込み、わからないところは自分で調べる（4時間）。授業で学んだ内容を確認する（１時間）。研究に必要な資料収集、調査企画等、授業時間外に行う作業が出て来るので、時間を効率的に使うこと。疑問点が生じた際には直ちに質問すること。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

適宜課題を与えるが、基本的に自分で研究を進める。進捗確認を行いながら、必要なフィードバックを実施する。フィードバックは授業時間内に限定しない。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	経営を取り巻く環境変化、中でも情報環境の変化と生活者の情報行動の変化に関心を持ち、その変化がビジネスや社会全体に与える影響を幅広く思考し、多面的な判断の上、中長期的な課題を考えることができる。その前提としてインターネット上に存在する多様な意見を是々非々で評価できる。
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	インターネットの利便性と社会的課題を理解し、インターネット上の情報に振り回されたり、怪しい情報を発信・拡散したりしないようなインターネットのメディアリテラシーを身につけ、インターネットを利活用できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			80%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題提出、論文の進捗、授業への参加姿勢等で総合的に判断します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	レポート・論文の書き方入門大４版　河野哲也　慶応義塾大学出版会	9789-4-7664-2527-7
2	面白くて刺激的な論文のためにリサーチ・クエスチョンの作り方と育て方　論文刊行ゲームを超えて　M.アルヴェッソン、J.サンドバーグ、佐藤郁哉（訳）　白桃書房	978-4-561-26782-9
3	社会調査の考え方　上　佐藤郁哉　東京大学出版会	978-4-13-052026-3
4	社会調査の考え方　下　佐藤郁哉　東京大学出版会	978-4-13-05207-0
5	まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書　阿部幸大　光文社	978-4334103804